



池田めぐみ 議会レポート

平成27年3月第1回定例市議会

子どもも大人も
住みやすいまちに
・・・一般質問・・・

- ★子ども・子育て支援
- ★今後の保健センター
- ★地域包括支援センター

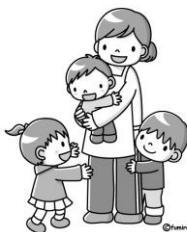
H27年度保育士の臨時職員時給 近隣他市との比較

市	有資格者	資格無
取手市	1,112円	908円
牛久市	1,000円	募集しない
守谷市	1,100円	980円
龍ヶ崎市	1,000円	900円

市立保育所施設環境

保育所	建設年	構造・改造
戸頭北	S50年	鉄骨1階・H9年改造
舟山	S46年	鉄骨1階・H7年改造
吉田	S46年	鉄骨1階
永山	H21年	鉄骨2階
白山	H11年	鉄骨2階
中央	H2年	鉄骨1階
久賀	H20年	鉄骨2階

今年度、保育士の臨時職員賃金が上が
り、取手市もようや
く近隣他市並みになります。それでも保育士不足です。結婚・育児等で退職された方が、保育士として復職しないことが大きな課題となっています。出産・育児中も働き続けられる、いったん退職しても復職しやすい環境を整えていく必要があります。

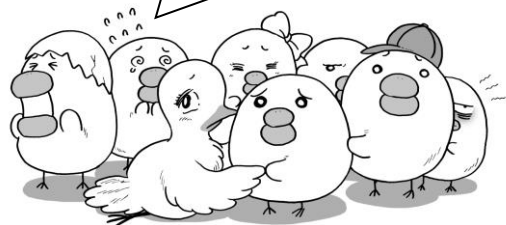


**子ども・子育て支援
設備投資だけではなく
ひとへの支援が大事！**

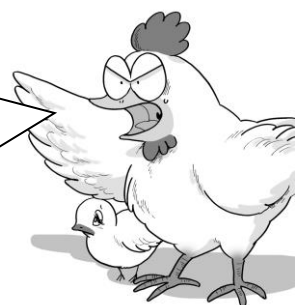
国の方針転換で、公立保育所の運営・建設に対する補助金が打ち切られました。しかし、老朽化した舟山・吉田・戸頭北保育所は、早急に改築する必要があります。
(市の計画では、3～4年先)

僕たち私たちを
いじめないで!!

よい良い環境づくりへ
第三者による監査や
協議会の設置も!



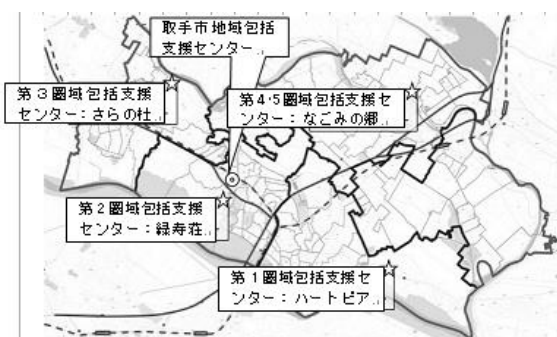
子どもを
大事にせよかっ!



市は、今回の件では、改善命令を一度行っていますが、重大事件になったかもしれないという危機感が感じられません。何よりも、このようなことが起こらないための対策として、市・園・保護者による定期的な協議会や、第三者による監査が必要です。

ある私立保育園で「0歳児クラスで、無理やり食べ物口を押し込む・強くゆさぶる等、虐待行為があった」との報道がこの3月にありました。乳幼児にこのような虐待行為をしては、窒息して命を落としたり、障がいが残るようなことにもなりかねません。
保育園の認可・指導は「県」です。しかし、3年前この保育園の民間委託を決定したのは市です。市と園で協定書も交わしています。

地域で生き生きと暮らすために 「地域包括支援センター」設置



高齢者の相談や介護予防ケアマネジメントを総合的に行う「地域包括支援センター」

取手市では、現在の市役所内の「地域包括センター」の他に、民間に委託したセンターが4か所新設され、合わせて5か所になります。

住み慣れた地域で安心して、いつまでも生活できるよう、地域のセンターには、大きな期待が寄せられます。

ただ、保育園と同様に、せっかくの民間委託、協働が活かされず、大きなマイナスになっては安心には程遠い状況になってしまっています。利用者自らが苦情を訴えることは難しい場合も多く、第三者による監査や、利用者・家族・事業者・市による定期的な話し合いは必要です。

また、要支援者への訪問介護・通所介護も平成30年4月から、取手市版新メニューになります。

予算
何が優先?!

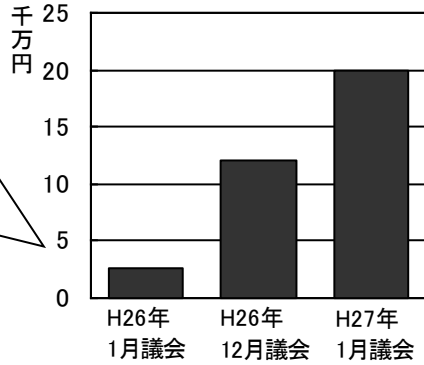
箱物ではなく ソフト(ひと)に使おう

市民の多くは、まず初めに、
取手駅西口駅前の交通広場を
使いやすくして欲しかったんだよね



どこまで鰻のぼり?

維持管理費

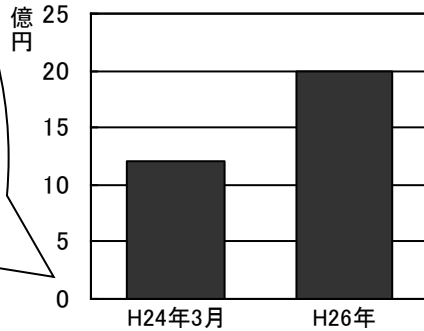


3月の補正予算で整備される新駐車場は、ビル建設のための事務所跡地を借り上げ、市が整備し民間委託します。
土地借上料、年間240万円、整備費約1000万円がまた新たにかけられます。

新駐車場整備でまた増額
ランニングコストもアップ

当初の計画の倍?
民間なら考えられないよね。
打ち出の小槌、
持つてるのかな?

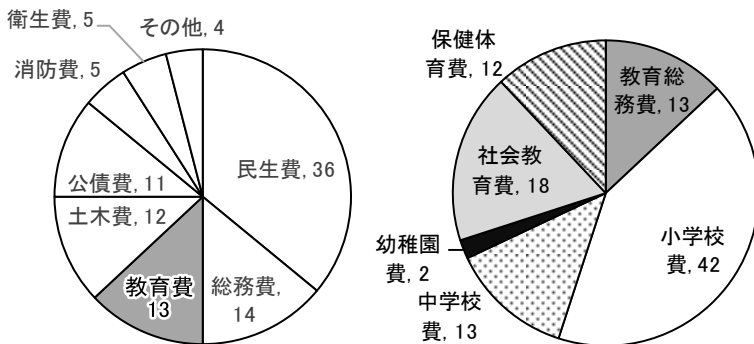
建設費



「市」が答えるたびにアップしていく予算
ウェルネスプラザビル

教育費って何に使われている?

H27年一般会計予算割合 教育費約45億円の中身



教育費は一般会計予算の中の13%(先生の人件費は県) 中には、公民館や取手・藤代スポーツセンターや図書館費等も含まれ、学校・幼稚園に使われるのは73%、約33億円。その内訳は、小・中学校給食運営経費約8億、校舎の耐震化や改築費約6億5000万、エアコン設置やPC整備に約5億、学校管理に約5億円。学校図書費や特別活動への助成金等の教育振興経費は、約8億5000万円です。

「人を育てるための予算」教育振興費にも、もっと予算をかけてほしいと思います。

えっ!トイレ
じゃないのね

とがしら公園整備 ブランコ2基・ベンチ



とがしら公園トイレ
男性トイレ丸見え
男性も女性も使いにくいね

とがしら公園の整備と言え、多くの利用者の要望は「トイレ」です。また、とがしら公園に限らず、久賀小学校や桜が丘近隣公園等でも「トイレ」の改修、そもそもトイレの無い藤代南公園等では、設置の要望が上がっています。
公園は子どもたちが遊び、市民が憩う場、災害時は緊急避難場所にもなります。誰もが安心して使えるきれいな「トイレ」は必須。その公園、ひいては市のイメージアップにもつながりますので早急に対応を。